

明治期に建造された灯台 M10 木造  
ペーパークラフト NO.144

## 堺灯台（初代）sakai S,1/100

和泉国堺港中波止場 N 34-35 E 135-27

灯台の大きさ等（明治44年3月 航路標識便覧表）

高さ：建物 13.85m 光り 水面から16.1m(5丈3尺)

灯塔の太さ：木造六角形 2.4m

光りのとどく距離：8.5海里（約16km）

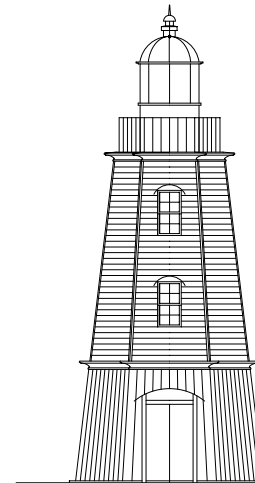
光りかた：緑色 不動光 5等フレネルレンズ

設置年月：明治10年 9月 日 大阪府設置

## 堺灯台（初代） 1 / 2

### 組立て方

1. 折り線部は前もってしごいておく
2. 切り取り後各パーツの形を整える（丸みを付ける）
3. 筒状の部品は組み立て前に筒状に張付ける
4. 灯ろうを組立て地覆に張付けるーパーツ1
5. 灯塔を組立て台座に張付ける
6. 灯塔上部に踊り場を取り付ける
7. 建物を台紙に張付ける
8. 屋根及び入り口を建物に張付ける
9. 踊り場上に胴壁およびパーツ1を張付ける
10. 完成

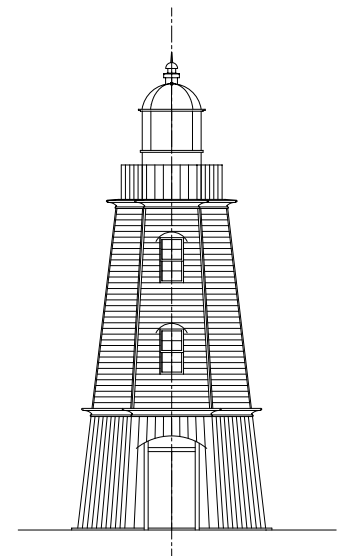
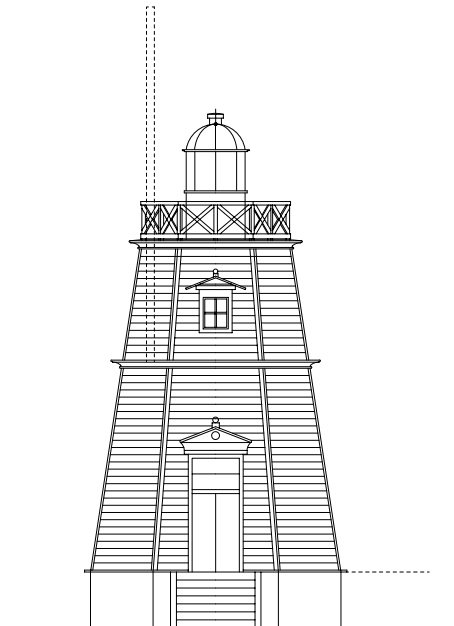


ようじの穴、綿棒の穴は切り込み前に明けておくといいよ。

ひさは内側の切り込みを入れ、仮折りしてから外周を切るといいよ。

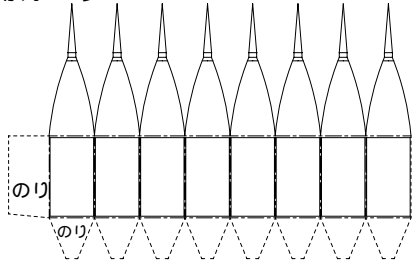
酒田灯台・境港灯台 明治28年

堺灯台 明治10年

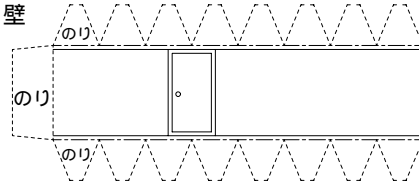


# 堺灯台（初代） 2 / 2

八角灯ろう



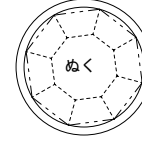
胴壁



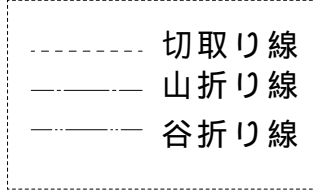
地覆



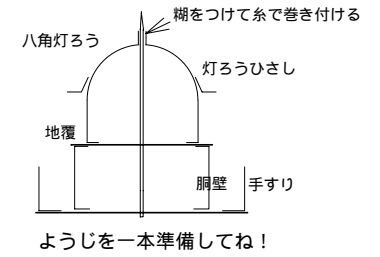
灯ろうひさし



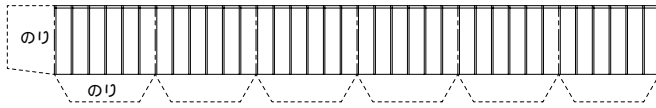
うら面に糊をつけ灯ろうに張付ける



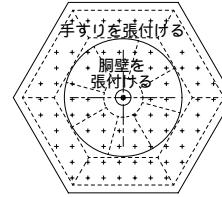
折り曲げ方



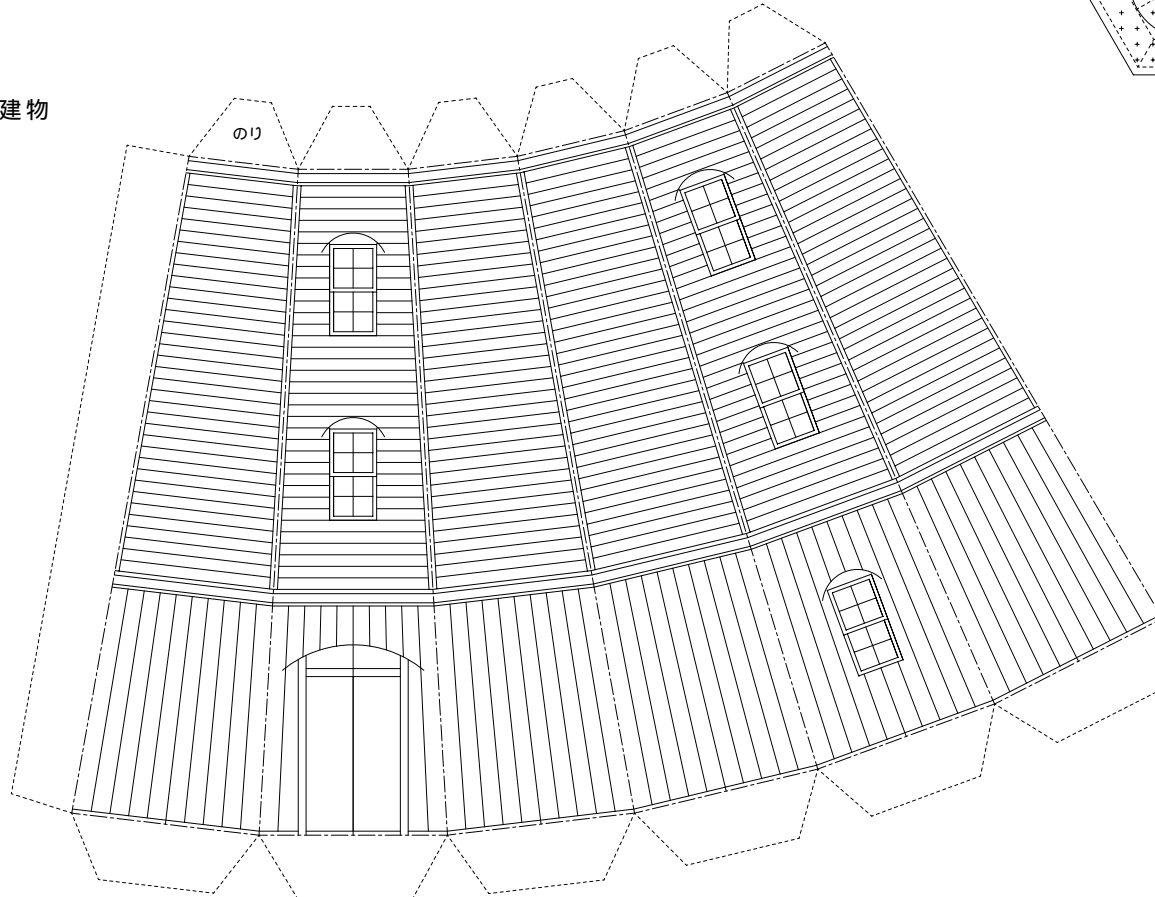
手すり



踊場



建物



入り口

